



全農長野県本部情報／グリーン レーダー Vol.459

Contents

A-Policy **重点事業方針**

- ・平成29年度 生産販売部 営業課事業方針
- ・高額洗車（コーティング）のプロショップ化で収益向上を目指す

A-Reports

・会員会議開催	3	・グループ会社紹介／株式会社 マイパール長野	8
・牛乳の消費拡大イベント続々	4	・新採用職員紹介	9
・南佐久野菜トップセールス	5	・A-Board／きのことお肉で時短レシピキャンペーン	9
・子山羊市場共進会で雌・雄とも城田政治氏が特別優秀賞を受賞	6	・JA全農長野の事業現況	10
・信州産の旬を発信！	6	・8月の動き	10
・JA信州諏訪ふじみセルフSSS		・8月のラジオ番組表	10
ドライブスルーセルフ洗車機をリニューアル!!	7	・編集後記	10
・グループ会社が定時株主総会・通常総会を開催	7		



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

営業課

平成29年度生産販売部営業課事業方針

【平成28年度の各品目販売経過】

平成28年度各品目の販売経過は以下のとおりです。

果実は夏果実の作柄前進化やリンゴの収量減、総体的な相場高のなか、定番商品の継続と併せ、販売先の裾野を広げるべく新企画に取り組みました。

野菜は終盤の相場高騰期を除き、契約取引が比較的順調に推移をしました。加工・業務用途を拡充させ、生産者と実需者ニーズに応える業務展開を図りました。

きのこは実需者への事前企画提案を徹底し、数量ベースでの拡販に努めました。

花きは冬場のアルストロメリアの収量減を新規品目の提案にて補いました。

このような販売努力の結果、販売金額は142億7千万円と前年の99%に留まりましたが、各品目で契約取引に対する産地側の期待の高まりが実感できる販売経過でした。

【平成29年度の重点取組み事項】

平成29年度は供給高計画を150億円として、以下の重点取組事項を設定し、計画必達を目指します。

1. 顧客確保に向けた積極的営業展開

①積極的営業展開により既存重点顧客との関係を強化し、取引の維持拡大を図ります。

②総合品目産地としての販売戦略を構築し顧客へ品目提案を行います。

③多様化する小売形態および需要変化に応じた営業を行います。

④情報収集を常時行い、優良な新規顧客候補へ営業を強化します。

⑤帳合先との連携を強化し、より円滑な顧客対応を行います。

2. 商品供給力の強化による信頼関係構築

①顧客の発注数量に応じられるよう商品供給力を強化します。

②産地における契約取引への理解を深め、商品供給力を強化します。

3. 商品提案力の充実・強化

①事業所と連携し、需要に応じた品目の生産振興を進め商品提案力を強化します。

②消費者ニーズの変化に対応した商品を開発し、消費喚起を図り取扱量を拡大します。

③新企画商品等の目新しい商品提案し売り場活性化および消費喚起を図ります。

4. 長野県産農産物の高付加価値化

①消費者目線での商品開発により価値創出を図ります。

②流通の変化に応じた規格・形態への対応を柔軟に行います。

③他業種とのタイアップによる認知度向上と消費喚起に取り組み、取扱拡大を図ります。



イオン中四国・宇品店におけるトラックセルの様子

平成29年度営業課事業計画				単位：千円、%	
大品目	29年度計画	28年度計画	28年度実績	前年計画対比	前年実績対比
直販果実	2,740,000	2,600,000	2,859,432	105	96
直販野菜	3,650,000	3,500,000	3,656,948	104	100
直販きのこ	5,200,000	5,000,000	4,800,036	104	108
直販花き	110,000	100,000	101,022	110	110
(直販合計)	11,700,000	11,200,000	11,417,437	104	102
加工製品	300,000	300,000	244,359	100	123
全農青果C	3,000,000	3,000,000	2,607,807	100	115
合計	15,000,000	14,500,000	14,269,603	103	105

SS協同経営

高額洗車（コーティング）のプロショップ化で収益向上を目指す

近年、お客様のニーズが高まっている「高額洗車（コーティング）」に対応するため、協同経営SSでは平成26年度にKeeper技研㈱の高額洗車商品「キーパーコーティング」を重点推進していくことを決定し、同社が開催する商品研修会と検定試験に積極的に参加した結果、現在商品を取り扱えるSSの数は25になりました。

「キーパーコーティング」には数種類の商品があり、その中では現在「クリスタルキーパー」というガラス皮膜コーティング商品が一番人気になっています。施工時間2～3時間で新車以上の輝きになり、1年間メンテナンスは不要です。さらに、施工後の車には「汚れにくくなり洗車回数が減る」「汚れが落ちやすくなり、洗車費用・時間・手間が減る」「ガラス独特の透明な艶が出る」「皮膜が塗装を守り、車の価値を守る」などのメリットがあります。車のサイズにより20,000円前後の販売価格ですが、コーティング皮膜は1年間耐

久するため、これらのメリットを考えると非常にコストパフォーマンスが高い商品です。

Keeper技研㈱は「キーパープロショップ」認定制度を展開しており、同社認定の1級取得者を配置し必要な機器・備品などを揃え、より質の高い「キーパーコーティング」を提供することのできる店舗を「キーパープロショップ」として認定しています。

協同経営SSではJAながの志賀高原SS、JA上伊那東部中央SS、JA上伊那サザンポートみのわSSの3SSが認定を受けており、質の高いコーティング施工を提供できる技術力と環境を整えています。また、よりグレードの高いコーティングである「ダイヤモンドキーパー」やオプション洗車も取り扱っており、お客様にご満足いただけるプロショップ運営を心がけています。

本年度は引き続き「キーパーコーティング」の推進と施工技術者の育成を実践するとともに、プロショップ認定を目指し現在準備を進めてい



キーパーコーティング施工車

ます。次年度以降も段階的にプロショップ認定SSの設置を進めながら、協同経営SS全体のコーティング施工レベルを向上させて、お客様にご満足いただけるSS作りと、収益の向上によるSSの収支改善を進めていきますので、皆様のご利用を心よりお待ちしております。

JA上伊那サザンポートみのわSS



◀キーパープロショップホームページはこちらから

JA上伊那東部中央SS



◀キーパープロショップホームページはこちらから

JAながの志賀高原SS



◀キーパープロショップホームページはこちらから

会員会議開催

全農長野県本部は6月29日に、長野中央会・各連合会通常総会との同日開催となる会員会議を長野市J Aビルアクティ・ホールにて開催致しました。会議では「平成28年度事業報告」を行い、質問・意見は無く原案どおり承認されました。



28年度の事業報告をする豊田実副会長(左)と小林哲男本部長

また各総会終了後、中央会・各連合同で「日EU経済連携協定から国内農業を守る特別決議」が満場一致で採択されました。

■平成28年度事業報告

平成28年度のわが国の農業は、人口構成の変化に伴う消費の減少と輸入農畜産物の増加に加え、生産者の高齢化と担い手の減少等により生産基盤の脆弱化がすすんでいます。また政府は、昨年11月に「農業競争力強化プログラム」を反映した「農林水産業・地域の活性化創造プラン」を改訂し、その中で全農の「生産資材の買い方の見直し」「農産物の売り方の見直し」を求めています。政府・与党は自己改革の進捗状況を定期的にフォローアップするとしています。

これら厳しい環境下にあつて、全農長野は昨年度策定した「中期事業計画（平成28～31年度）」および「中期事業ビジョン」を基本に、農家組合員の営農とくらしへの貢献とJ A経済事業確立の視点から、①長野県農業の生産基盤強化と信州ブランドの確立 ②営業

力強化による顧客確保と生産流通コスト削減による生産者手取りの最大化 ③J Aとの一体化によるJ A生活事業の競争力強化と経営収支の確立に取り組んできました。

本県農業の生産基盤強化については、営農技術員向けの講習を県域で開催し、営農指導力のボトムアップおよび技術の高度化を図るとともに、りんご高密植わい化栽培推進のため苗木安定供給体制の整備に取り組みしました。信州ブランドの確立では、「三ツ山マーク」信州力」を活用した総合宣伝事業を展開しました。生産者手取りの最大化では、多様化する実需者ニーズへの販売強化の対応と低コスト利用のための県域農業機械レンタル事業を開始。生活組織事業の将来的な物流のあり方について、生活物流プロジェクトを立ち上げ、協議を始めました。

なお、平成28年度決算については、台風被害による影響もありましたが、供給販売高が2,791億円となり計画比で103%、前年比99%、これは統合34都府県本部の中ではトップ。

また事業総利益は計画比102%、前年比97%。税引前当期利益は計画比135%、前年比133%を確保しました。また県本部独自のJ A還元1・8億円をはじめ、J A事業基盤強化対策等の事業奨励や災害対策等で総額約10億円の県内J A・組合員への還元を実施しました。

■日EU経済連携協定から国内農業を守る特別決議

J A長野県グループは、わが国の食糧と農業農村を守るため政府に対して、日EU・EPA交渉における情報開示と国民への説明および、昨年12月の衆参農林水産委員会における決議にもとづき、豚肉・乳製品をはじめとする農林水産物の需要品目の再生産を確保し、わが国の畜産・酪農等を守る交渉を行うよう組織の総力を挙げて運動に取り組んでまいります。

▼総務広報課

牛乳の消費拡大イベント続々

「6月1日は「牛乳の日」、6月は「牛乳月間」」

全農長野県本部酪農課は6月17日(土)小諸市文化センターで牛乳セミナーを開催し、125名が聴講しました。

基調講演では、料理家で管理栄養士の小山浩子先生が、減塩効果とおいしさアップで近年注目されている「乳和食（にゅうわしょく）」について、科学的なデータをまじえながら紹介しました。

日本高血圧協会の理事も務める小山先生は減塩の重要性に触れ、「和食は調味ベースとしてのみそ、しょうゆに多くの塩分が含まれるため、日本人の食塩摂取量は年々下がっているとはいえ、世界的に見ると際立って多く、高血圧有病者は増加している」と述べました。その上で、「減塩食の新しい考え方『乳和食』は、コクと旨みとわずかな塩味を含む牛乳を、だしや水などの代わりに利用する調理法で、驚くほど少ない塩分でもおいしさを感じることができる。カルシウム不足解消などの相乗効果もある」と説明しました。小山先生は、血圧が高いにもかかわらず、高塩分食から離れられないお年

寄りが「だまされたと思って」納豆のだしを半分にし、牛乳を加えた納豆に挑戦した例を紹介。お年寄りの「想像と全然違う。大豆の味もわかる」との感想に「自信を深めた」と語りました。講演後、小山先生はそうめんなどのつゆを牛乳で割る「ミルクつけつゆ」や「ミルク肉じゃが」、水の代わりに牛乳で粉を溶き、衣を作る「ミルク天ぷら」の調理を実演しました。ミルクつけつゆそうめんは来場者に試食を提供し、「塩分が少なくてもコクがあつて美味しい」と好評でした。

ロビーでは県内乳業メーカーが乳製品の試飲・試食を実施。パネル等も展示して酪農の説明を行い、理解醸成を図りました。

また、6月1日(木)にはJ A長野県農産物PR協議会と県の地産地消キャンペーン推進委員会が、長野市の子ども広場を利用する親子80組に農協牛乳(200ml)と乳和食のレシピ集、運動直後に牛乳を飲むことで血液量を増やして熱中症を予防することが書かれたチラシを配布し、県産牛乳の消費を



牛乳セミナーで調理の実演をする小山先生(右)と進行のSBC山崎昭夫アナウンサー



ミルクつけつゆそうめんを試食する牛乳セミナー参加者



(東京荏原青果(株)会場;左より)小澤卓夫 生産販売部長、小林哲男 全農長野県本部長、井出高明 北相木村長、大村公之助 南牧村長、中島則保 南相木村長、大角和広 東京荏原青果(株)代表取締役社長、由井和行 JA 長野八ヶ岳代表理事組合長、竹内聡 東信事業所長、藤原忠彦 川上村長、新井寿一 小海町長、清水敏郎 JA 川上物産代表理事組合長、高見澤宗巳 JA 長野八ヶ岳代表理事専務理事、太田久信 JA 川上そば販売代表理事組合長

南佐久野菜トップセールス

南佐久野菜協議会(協議会長／由井和行)JA長野八ヶ岳代表理事組合長は、7月4日(火)に南佐久管内5町村長の出席の中、東京都中央卸売市場・大田市場で、出荷最盛期を迎えた南佐久野菜のトップセールスを開催しました。会場には多くの市場関係者をはじめ、量販店の仕入れ担当者や買参人の皆様にお集まりいただき、南佐久野菜の展示や自然の豊かさをあらわした町村のポスターが掲示され盛大に行われました。

東京荏原青果(株)、東京青果(株)の両会場では、南佐久5町村を代表して、藤原忠彦 川上村長からごあいさつをいただき、川上村マスコットキャラクタの「レタ助」も登場して会場を盛り上げました。

由井和行 南佐久野菜協議会長は、「新鮮で安全な野菜を多くの皆さんに召し上がっていただけるよう、シーズンを通して市場関係者の皆様にお取り扱いいただきたい」と今シーズンも高品質で新鮮度野菜の出荷をお知らせし、場内から大きな拍手が沸きました。

全農長野県本部 小林哲男県本部長



全農長野県本部 小林県本部長



南佐久野菜協議会 由井会長

は、南佐久野菜を含めた長野県産青果物の日頃のご愛顧への感謝を述べ、卸売市場とのより強固な信頼関係の構築が確認されました。

南佐久野菜協議会は、先人の叡智と努力によつて培われた「八ヶ岳高原野菜」を継続発展させ、信頼される恒久的な野菜産地として諸課題解決を着実に進めながら各種事業を展開してまいります。



試食メニュー／東京青果(株)会場
●レタス「ピリ辛」マヨレモン ヨーグルトドレッシング」
(株)ヤヅレン「ジャージープレーンヨーグルト」使用)
●はくさい「マーボあんかけ」
(AJINOMOTO Cook Do「四川式麻婆豆腐」使用)



レタ助 が登場！／東京青果(株)会場

子山羊市場共進会で雌・雄とも城田政治氏が特別優秀賞を受賞

JAみなみ信州、同畜産協議会、全農長野県本部は7月6日(木)、飯田市の三尋石集畜場で「第68回下伊那子山羊市場」を開催しました。

県内で唯一の同市場は、全国的にも珍しく、北は北海道から南は大分県まで全国各地より買参人が集まり、活気あふれるセリが行われました。

上場頭数は昨年より24頭多い62頭(雌52頭、雄10頭)で、61頭が落札され、平均価格(税抜)は116,393円と、昨年の市場価格と比べて2割強上昇しました。

セリ前に開催した共進会には、雌17頭、雄10頭が出品され、審査の結果、雌の部、雄の部ともに、特別優秀賞には阿南町の城田政治さんの子山羊が選出されました。特別優秀賞から選出される長野県知事賞を受賞した城田さんの雄子山羊は四肢が力強く、背線もしっかりしており、体格のバランスが良いことが評価されました。



長野県知事賞を受賞した子山羊(左)を引く城田さんと雌の部の特別優秀賞を受賞した子山羊(右)

審査結果	敬称略		
	特別優秀賞	優秀賞	優良賞
雌の部	城田政治 (阿南町)	関島和人 (飯田市)	菅谷紀明 (下條村) 伊豆より夏 (阿南町)
雄の部	城田政治 (阿南町)	関島和人 (飯田市)	柳坪文人 (下條村) 伊豆より夏 (阿南町)

信州産の旬を発信！

「野菜ソムリエKAORUと信州の旬を愉しもう！」

全農長野県本部生産販売部は6月17日(土)、長野県の情報発信拠点「銀座NAGANO」と共同で「信州産の旬を発信！野菜ソムリエKAORUと信州の旬を愉しもう！」を開催しました。情報拡散を目的に、インターネットメディア記者やブロガーなど14名を対象とした招待者限定企画では、出荷最盛期を迎えた野菜とシーズン目の果実を、セミナーや試食でPRしました。

飯綱町出身の野菜ソムリエKAORUさんを進行役に、「美しすぎるタクシードライバー」としてタレント活動も行う安曇野市出身の生田佳那さんを迎え、県産農産物のおいしさを紹介しました。試食提供したのは、レタス類やセルリー、ズッキーニなど14種類の県産野菜をふんだんに使ったサラダや夏白菜のヨーグルトスムージー、7月～9月に展開される信州デスティネーションキャンペーンに関連して販売されるブルーベリーチーズケーキ(RORMA/東京駅グランスタ)やアンズを使用したアプリコシヨコラテリーヌ(オッジ/上野駅エキュート)など。今年度から当県本部が広告出演契約を



長野県産青果物の特徴を説明するKAORUさん

J A信州諏訪ふじみセルフSS ドライブスルー セルフ洗車機をリニューアル!!

J A信州諏訪ふじみセルフSSのドライブスルーセルフ洗車機が最新機種にリニューアルされ、6月30日(金)にテープカット・引渡式が行われました。新型洗車機による初洗車は、J A信州諏訪の宮下久壽専務が体感されました。最上位コースの「超撥水ガラスコーティング」を施工され、あいにく雨の中ではありませんが、これまでにない撥水の良さを実感することとなりました。

6月30日(金)～7月2日(日)の3日間セルフ洗車のPRイベントを実施し、組合員・利用者の皆様には通常2,000円の洗車コースを500円で体感していただきました。またSSではガソリン・軽油20ℓ以上給油のお客様にBOXティッシュをプレゼントしました。さらに、ENEOSのイメージキャラクターである「エネコリくん」が来店し、握手をしたり写真を撮ったりしてイベントを盛り上げてくれました。3日間は曇りがちで雨が降ることもありましたが、200名以上のお客様

様に新型洗車機を体感していただきました。洗車をされたお客様から「撥水ガラスコーティング洗車をしたけど、艶も出てすごくきれいになった!」「初めてのセルフ洗車だったけど、簡単できれいになったからまた来ます」等の声をいただき、中には自宅で所有している4台の車、全てを洗車されたお客様もいらつしやいました。

ふじみセルフSSでは、洗車機のリニューアルを機に更なるカーメンテナンス収益向上に取り組みます。皆様もお近くにお寄りの際には、お車がピカピカになり、水はじきの良い「超撥水ガラスコーティング」をぜひお試しください!!



グループ会社が定時株主総会・通常総会を開催

全農長野県本部のグループ会社ならびに(一社)長野県農村工業研究所の定時株主総会・通常総会が開催されました。平成29年度の常勤取締役・監査役は次のとおりです。

組織名	役職	氏名
株式会社全農長野計算センター	代表取締役社長	春日俊朗
	代表取締役社長	宮澤正俊
株式会社 J Aアグリエール長野	専務取締役	石合雅志
	専務取締役(企画管理部、物流事業部/東信・北信・中信地区担当)	武田幸一
株式会社マイパル長野	代表取締役社長	脇坂光洋
	専務取締役(管理・メンテナンス統括)	丸山正道
	専務取締役(営業・製造統括)	押田光義
	代表取締役社長	高田 学
長野県農協直販株式会社	専務取締役	依田秀樹
	専務取締役(品質保証室・管理部・生産部統括)	八木栄一
	専務取締役(企画開発部、鶏卵部・宅配部・食品部統括)	山本幸一
	常務取締役(食肉部長)	篠原秀幸
	取締役(鶏卵部長、宅配部担当)	藤澤喜久雄
	取締役(企画部長)	風間勇一
	取締役(食肉部長)	小平良一
	取締役(品質保証室長)	滝沢英俊
	監査役	傳田修一
	代表取締役社長	萩原 学
株式会社長野エコーサプライ	常務取締役(セレモニ事業担当)	内田正俊
	常務取締役(管理・物流事業担当、管理部長)	横山勝治
	取締役(セレモニ事業部長)	藤原光治
株式会社ジェイエイオート長野	代表取締役社長	土屋幹宏
	専務取締役(管理統括担当・企画開発室長)	滝沢新吾
	常務取締役	兼澤 隆
	(県域統括担当、J A事業部長兼中古車部長)	鈴木春夫
株式会社長野県食肉公社	代表取締役社長	吉川 浩
一般社団法人長野県農村工業研究所	取締役(業務管理部長)	清野昭宏
	常務理事	西澤賢一

グループ会社紹介

株式会社マイパル長野

●会社設立経過

平成7年に「食糧管理法」が廃止となり、規制緩和を目的に「新食糧法」が施工され米の販売は許可制から登録制へと移行しました。

事業環境が競争原理導入へと激変する中、長野県農協米穀を母体として、長野県経済連と中信米穀(株)の米穀卸売業の営業権を譲り受け、平成9年4月に「株式会社マイパル長野」として設立しました。

発足当時は4工場体制でしたが、長野米の品質向上と施設の高度化等を図るため4工場を集約し、平成11年に堀金村(現安曇野市)に本社・あづみ野工場を竣工しました。

●あづみ野工場の概要

長野米を中心に、各産地から運ばれてきたお米を、玄米の荷受けから出荷までの全工程をコンピュータで集中管理する設備を総合的に備えた大型精米工場です。

製造ラインでは玄米の状態で行下式選別機、石抜き選別機を通して後、精米を行い、その後、バイブロシフター、マジックソーター、マルチソーター、金属検出器を経て精選された精米を自動計量包装機により袋詰めした後、金属探知機により検査を行い、異物混入

の防止を徹底し、高品質な精米製品を製造するように努めています。

平成15年に「ISO9001」の認証を取得し、生産者と消費者を結び懸けはしとしての機能を果たしながら、「安心、安全、美味しい」をモットーに、お客様の信頼と満足がいただける商品づくりに努めています。

●長野米の高付加価値化

平成14年に「こだわり米工房」を設置して、消費者ニーズに対応した小ロット・多品目製造体制を整備しました。

差別化商品としての「氷温熟成米」の製造

水は0℃で凍り始めますが、ほとんどの生物は0℃で凍ることはありません。これは生物が凍結しないよう体の中に「不凍液」と呼ばれる物

質を蓄積し、凍結を防ぐからです。

このように0℃以下の物が凍り始める温度領域を「氷温領域」といいます。「氷温熟成米」は玄米を氷温領域で一定期間熟成させアミノ酸などのうまみ成分や甘味成分をお米の中に蓄積させ、おいしさを向上させたお米です。

・無洗米の製造

無洗米は精米段階で粗めかを取り除き、タピオカを原料とした熱付着剤を使用して、うまみ成分を残したまま丁寧にぬかを取り除くため、余分な水分を使わずに炊き上げられ、美味しさもそのままに変色なども防ぎます。

●今後の取組み

本年中の「精米HACCP」の認証取得に向け、6月から全社を挙げた取り組みをスタートしています。



「稲の先端部分」にある栄養分が十分にゆきといた大きくふっくらとしたお米を使っている「一番開花」



梅雨や夏の暑さの中でも美味しいお米です



手間いらずで環境にも優しい無洗米

8月の動き▶

総務広報課	9/1(金)～ 9/2(土)	関東甲信地区役職員親睦野球大会 東京・大田区
生産販売企画課	実施中～ 8/31(木)	JA全農長野withJA松本ハイランド 信州農産物でGET！キャンペーン
野菜花き課	実施中～ 8/17(木) 8/23(水)～ 10/31(火)	信州夏野菜キャンペーン 信州秋ハクサイキャンペーン
きのこ課	実施中～ 8/31(木)	きのことお肉で時短レシピキャンペーン



全農長野県本部は6月26日(月)、名古屋場所を前に出羽海部屋の宿舎がある愛知県犬山市を訪ね、御嶽海関と出羽海部屋に県産農畜産物を贈呈しました。湯本豊副本部長が「新開脇として更なる活躍を期待します」と目録を渡すと、御嶽海関は「信州産農畜産物を食べて勝ち星を重ねていきます」と力強く応えました。

当県本部は今年度、御嶽海関と広告出演契約を交わしました。今後、ポスターや新聞広告に御嶽海関が登場します。

8月のラジオ番組表▶

放送日時	放送局	番組名	放送内容(予定)
8/1(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	7/29の料理コンクール実演審査・表彰の様子
8/3(木) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」	モモ(あかつき)
8/8(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	料理コンクール県知事賞作品レシピ紹介
8/10(木) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」	ブルー
8/15(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	8/2の学校栄養士牧場見学ツアーの様子
8/17(木) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」	巨峰
8/22(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	牛乳クイズ
8/24(木) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」	サンツがる
8/29(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	乳質共励会の様子
8/31(木) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」	セルリー
8/7・14・21・28(月)	17:00台 FM長野	JA全農長野「発見!ながののゲンキ!みらいのミカタ」	カーネーション(JA佐久浅間) (28日は信州秋ハクサイ キャンペーン告知もあります)

7月4日の台風3号上陸以降、西日本各地で記録的な豪雨に見舞われました。特に福岡県・大分県などで甚大な被害が発生しています。心よりお見舞いを申し上げます。

長野県内でも、大雨の影響で一部で道路の寸断や避難指示等もありました。

最近、特に温暖化の影響で、ゲリラ豪雨や大型台風の発生が多くなっている気がします。普段から、いざという時に備えて避難経路や避難場所を確認しておかなくてはと、改めて思いました。また家族の中で認識を共通のものにしておくことも大切です。

やはり「備えあれば憂い無し」です。普段から油断せずにすごしましょう。

編集後記

JA全農長野の事業現況▶

平成29年度6月末部門別実績表 (単位:百万円,%)

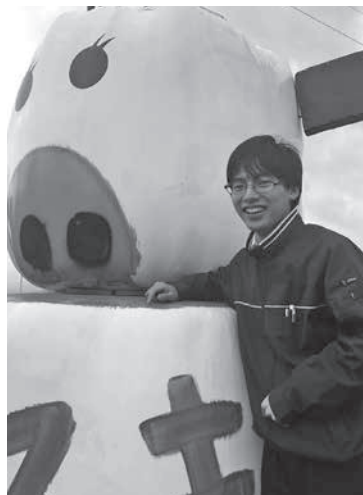
部門	区分	実績	計画比	前年比
米	穀	4,135	95	100
果	実	639	99	80
野菜花き		10,584	95	78
野菜種苗センター		70	95	95
きのこ		3,438	96	91
営業		1,804	80	85
生産販売部計		20,669	94	84
包装資材		1,584	98	96
生産資材		3,720	116	106
農業機械		2,275	107	109
施設住宅		1,550	118	101
生産購買部計		9,128	111	104
畜産		3,675	115	102
三岳牧場		80	117	115
SPF繁殖センター		64	91	88
酪農		4,476	107	96
ハケ岳牧場		78	100	103
畜産酪農部計		8,375	110	98
燃料・ホームエネルギー		5,517	116	112
SS協同経営		2,627	126	118
生活		3,241	106	98
生活部計		11,385	115	109
長野県本部計		49,557	104	95

(内部販売高含む)

新採用職員紹介

【東信事業所 野辺山駐在所 玉井 芳樹】

長野市は若穂出身の玉井芳樹です。英語が得意なために国際学部に行った末、自然や農業に興味関心を持ち、地元にも本所を構える全農長野に入会させて頂きました。現在は県下のレタス・白菜の大産地で気づきの多い毎日を送らせて頂いています。今後、主体性や学ぶ姿勢を意識して過ごしたいと思います。宜しくお願いいたします。



お隣のヤツレンさん前の牛さんと。ヤツレンさんのヨーグルトが家族に好評です

【東信事業所 生産販売課 田中 幹也】

東信事業所生産販売課で野菜を担当している田中幹也と申します。出身は千曲市です。地元長野県の農業に貢献したいという思いで入会しました。まだまだ分からないことばかりで先輩方にはご迷惑をおかけしていますが、一日も早く産地の生産者の方々から信頼される職員になれるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



東信野菜チームの一人として頑張ります

A-Board

「きのことお肉で時短レシピキャンペーン」開催中!

温かくておいしい
きのこ夏野菜のバジル炒め

夏こそ! ラクラク

きのことお肉で
時短レシピ
キャンペーン

応募締切
2017年
8月31日(木)
当日消印有効

キャンペーンの応募方法と
レシピはWEBへ!

信州きのこ 時短

冷やしておいしい
サラダチキンのきのこズッキーニの
はちみつマリネ添え

※画像はイメージです

信州 ながののゲンキ
みらいのミカタ
JA全農長野
(JA全農長野 農産物9000円キャンペーン開始)

おいしいきのこは
2 JA全農○野
信州きのこを食べて
おいしい信州を当てよう!

A賞 農協直販信州アルプス牛
モモバラ焼肉用 各250g
50名様

B賞 長野県産
コシヒカリ
セレクト (5kg)
50名様

C賞 QUOカード 3,000円分
50名様

W賞 長野県産きのこセット
50名様

クイズに答えて応募すると、抽選でステキな賞品が当たります。キャンペーンサイトでは、きのことお肉を使った時短レシピの紹介も!

専用の応募ハガキ、または、ホームページからどなたでも応募できます。

おいしいきのこは
2 JA全農○野



◀キャンペーンの
応募方法と
レシピは
WEBへ!

詳しくは、信州きのこ 時短 検索 皆様からのご応募、お待ちしております。

小平奈緒は、 「信州」を食べて 育ちました。

スピードスケート
小平奈緒 選手
所属:相澤病院(松本市)



長野県の美味しい作物は
みつやま
「三ツ山マーク」をつけて
出荷しています。

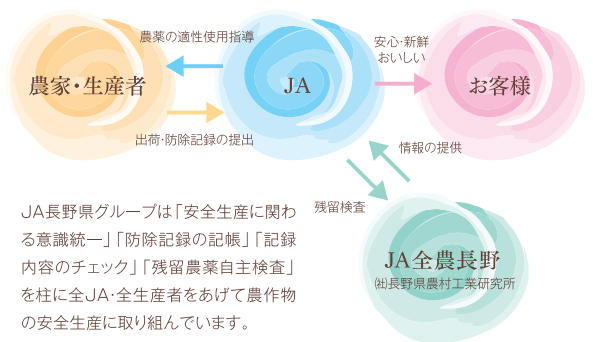
JA全農長野は、信頼される産地を目指し、
安心安全な農産物の供給に努めています。

産地産直で信州を食べよう!!



インターネット通販
JAタウン 僕はおいしい応援団

『安心・新鮮・おいしさ』を
お届けできるワケ



ながの★ゲンキ
みらい★ミカタ
JA全農長野



〒380-8614 長野県長野市大字南長野北石堂町1177番地3

信州力
JA全農長野農産物PRキャラクター



光と風と水のハーモニー
JA全農長野

JA全農長野ホームページ <http://www.nn.zennoh.or.jp>
インターネットで産地直送「JAタウン」 <http://www.ja-town.com>

